

外洋三崎主催
2018年度第1回安全講習会
「セーラーのための気象情報活用法」

セーラーにとって、正しい気象情報の理解と把握は、必要不可欠なもの。一昔前はラジオの気象通報を聞きながら天気図を取っていたものですが、現在はスマホやPCで手軽にさまざまな情報が得られる時代になりました。

今回の安全講習会では「セーラーのための気象情報の活用方法」をテーマに、気象予報士の資格を持つ2人のセーラーに講師になっていただき、安全航海はもちろん、さらにはレースでも役立つお話をさせていただきます。シーズン前に非常に役立つ話が聞けるはずです。

【講義1】「気象情報を上手に活用しよう」

■内容:

気象情報と一言でいっても、そこに出ている情報は千差万別。それらをどう活用するかが、セーラーにとっては非常に重要だ。さまざまな気象情報の内容を正しく理解し、上手に活用するためのカギを、セーラー目線で解説します。

■講師:

服部浩充氏(はっとり・ひろみつ)

気象予報士。気象防災アドバイザー。大学で海洋気象学を学び、民間気象予報会社に所属するかたわら、マリーナ主催の気象安全講習会の講師を務めるほか、月刊『ボート倶楽部』などで執筆も行う。休日は相模湾の外洋クルーザーでセーリングを楽しんでいる。

【講義2】「勝つためのナビゲーション:気象の変化を読む」

■内容:

安全かつ最速のルート of 算出は、ナビゲーターの腕の見せどころ。外洋レース艇で活躍するナビゲーターが、レース前に、そしてレース中、どのようなことをやっているのか、特別にお話いただきます。大島レースでの事例も踏まえ、わかりやすく解説。これで今シーズンのレースはバッチリ!

■講師:

田口裕介(たぐち・ゆうすけ)

気象予報士。〈エスメラルダ〉チームで長く活動するほか、近年は〈クレセント〉チームのナビゲーターとして、トランスパックに2度参戦したほか、パールレースでも優勝。デジタルツールにも造詣が深く、月刊 Kazi の筆者としても多数の記事を執筆している現役バリバリのセーラー。

●日時:2019年2月9日(土) 14:00~16:00 (13:30 受付開始)

●場所:港区立商工会館

東京都港区海岸 1-4-28

TEL: 03-3433-0862

※浜松町駅北口から徒歩約7分

<https://minato-shoukou.jp/access>

●参加費:

JSAF 外洋系団体会員、および日本学生外洋帆走連盟会員:無料

他団体会員、非会員:1,000円

●申し込み方法:

以下オンラインにて申し込みください#

<https://misaki-ocean-sailing.club/2019/safety-01/form/>

●申し込み締め切り:

2019年2月8日(金)

※先着50名になり次第、締め切らせていただきます。

●問い合わせ:

JSAF 加盟団体 外洋三崎 事務局

misaki-office@jsaf.or.jp